

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日

令和 7年7月15日

事業者名

一般社団法人中小企業等支援専門家連絡協議会
(九州志士の会)

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針・パートナーシップ

中小企業を取り巻く環境が厳しくなる中で、中小企業を支援する中小企業施策も高度化・複雑化しており、例えば再生支援、下請け取引、事業承継、新事業展開、雇用・人材育成など多様な専門家のサポートが不可欠となっている。こうしたことから九州経済の活性化や九州地域の中小企業の支援に対して、高く、熱い志をもった士業が相互の連携を深めることで九州の中小企業を元気にする。さらには中小企業施策へのさらなる理解と、九州経済産業局をはじめ、中小企業支援機関等の関連機関との連携を強化することで、九州の産業や地域の課題解決に取組、元気な九州を目指します。(定款前文より)

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組
(1つ以上の任意の分類を選択し、1項目以上記載)

分類	SDGs 達成に向けた 重点的な取組
組織体制・法令	個人情報保護について規定を設けており、適時見直しをお行いうほか、会員への啓発を行う。
地域	地域に関して、社会課題解決に向けて日本政策金融公庫、一般社団法人SINKaとソーシャルビジネスネットワークをさらに強化し、会課題解決に取り組みます。
人権・平等・労働	中小企業を支援している専門家の集団として人権の重要性は認識しているが、中小企業を支援する場面でさらに中小企業の啓蒙に取り組む。
産業・技術	九州の中小企業を元気にするという定款前文を設立以来14年間継続して実施しており、今後の九州を元気にするための活動を活発化させる。
環境・ワンヘルス	環境についても毎年環境省も含めて6省庁の施策勉強会を通じて農林水産物の地産地消やプラスチックや食品リサイクルなどのリサイクル活動を推進していく。

分類 (1: 組織体制・法令、2: 地域、3: 人権・平等・労働、4: 産業・技術、5: 環境・ワンヘルス)

SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年7月

事業者名

一般社団法人中小企業等支援専門家連絡協議会
(九州志士の会)



No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の 実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
1	組織体制・法令	1ー1 経営理念の共有	・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	8働きがいも 経済成長も 16平和と公正を すべての人に 17パートナーシップで 目標を達成しよう 81617	実施中			【1ー1】 経営理念については、設立目的や目標について会員に浸透している。	
		1ー2 法令遵守・個人情報保護	・反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報を適切に管理している。	4質の高い教育を みんなに 10人や国々の平等を もたせよう 16平和と公正を すべての人に 41016	実施中			【1ー2】 法令については会員のなかに弁護士もあり、法令遵守については十分注意している。また、個人情報管理についても規則を定めている。	
		1ー3 事業継続計画(BCP)	・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	11住み続けられる まちづくりを 13気候変動に 適応する 1113	実施予定			【1ー3】 BCPについては中小企業基盤整備機構から一般社団法人全国中小企業診断士協会連合会が受託したBCP継続計画作成支援業務を受けている。 また、福岡県においてBCP計画認定を受けた中小企業に対する、アンケート調査を実施して。BCP計画の継続に力を入れている。	
		1ー4 飲酒運転の撲滅	・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。	3すべての人に 健康と福祉を 4質の高い教育を みんなに 12つくる責任 つかう責任 3412	実施予定			【1ー4】 飲酒運転撲滅については会員の中にも飲酒運転撲滅宣言をしているほか、会員相互に十分注意している。	
		1ー5 事業の承継	・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	4質の高い教育を みんなに 8働きがいも 経済成長も 11住み続けられる まちづくりを 4811	実施中			【1ー5】 事業承継については令和7年4月4日に中小企業を対象に事業承継についてのセミナーを実施した。	
2	地域	2ー1 UIJターンの推進と若者の県内への定着	・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	4質の高い教育を みんなに 8働きがいも 経済成長も 10人や国々の平等を もたせよう 4810	実施予定			【2ー1】 若者の県内定着については現在日本政策金融公庫と一般社団法人SINKaとの間でソーシャルビジネスネットワークを結成し、若者に対するソーシャルビジネスのスタートアップに寄与している。また、財団法人九州オープンイノベーションセンター主催の地域課題解決セミナー等に参加し地域社会課題解決に取り組んでいる。	
		2ー2 地域防災への貢献・共助社会づくり	・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	4質の高い教育を みんなに 11住み続けられる まちづくりを 13気候変動に 適応する 41113	実施中			【2ー2】 地域防災については人吉市の水害についての研修会や防災・BCPも含めて各種セミナーを開催している。	
			17パートナーシップで 目標を達成しよう 17				【2ー3】 世界遺産の保護・保全については直接の活動は出来ていないが、会員において啓蒙に取り組んでいる。		
		2ー3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献	・人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	10人や国々の平等を もたせよう 11住み続けられる まちづくりを 14海の豊かさ を増やそう 101114	実施予定			【2ー4】 SDGsの普及・啓発については提唱時期より会員内での研修を行っているほか、飯塚市の窓口相談等において、SDGsについても中小企業に対して啓蒙を行っている。	
			15陸の豊かさも 守ろう 17パートナーシップで 目標を達成しよう 1517						
		2ー4 SDGsの普及啓発	・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	4質の高い教育を みんなに 13気候変動に 適応する 17パートナーシップで 目標を達成しよう 41317	実施中				

SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年7月

事業者名

一般社団法人中小企業等支援専門家連絡協議会
(九州志士の会)



No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		（国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください）	実施経過（登録1年後に記載） 実施中の取組内容 （未実施の場合は今後の方針）	
						北九州市	福岡市			
						未登録	未登録			
						記載省略可能項目				
3	人権・平等・労働	3ー1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等	・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	10 人や国の不平等 をなくそう	実施中			【3ー1】 ダイバーシティについては会員の中にも女性が7名おり、理事10人のうち2名が女性である。
		3ー2 差別等の禁止・人権教育の推進	・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	実施中			【3ー2】 差別等の禁止などについては会員が中小企業を支援している中で、差別の禁止や人権教育について指導している。
		3ー3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり	・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。	3 すべての人に 健康と福祉を	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	実施中			【3ー3】 労働安全については会員の中に社会保険労務士や産業カウンセラーがおり、会員の勉強会である「経営ラボ」等において会員を教育しているほか、中小企業の支援にあたって指導している。
		3ー4 人材の育成	・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	4 質の高い教育を みんなに	8 働きがいも 経済成長も		実施中			【3ー4】 人材の育成については毎月会員がそれぞれの専門性について「経営ラボ」という形で毎月交代で研修している。
		3ー5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進	・テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいの特性に応じた人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	1 貧困を なくそう	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	実施中			【3ー5】 テレワークについてはコロナ以来ZOOM等によるWEB会議を実施している。
		3ー6 仕事と子育て・介護の両立	・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。	5 ジェンダー平等を 実現しよう	8 働きがいも 経済成長も	10 人や国の不平等 をなくそう	実施予定			【3ー6】 仕事と子育て両立支援についてはそれぞれの専門家が経営ラボ等で啓蒙を行っている。
		3ー7 キャリア教育の推進	・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	1 貧困を なくそう	4 質の高い教育を みんなに	11 住み続けられる まちづくりを				



SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。
★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年7月

事業者名

一般社団法人中小企業等支援専門家連絡協議会
(九州志士の会)

No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記 載ください)	実施経過(登録1年後に記載) 実施中の取組内容 (未実施の場合は今後の方針)
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
4	産業・ 技術	4ー1 商品・サービスの安全 性の確保	・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全 に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を 担保する体制を整備している。	9 産業と資源効率の 改善をつくる 11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任	実施中			【4ー1】 商品・サービスの安全性の確保について会員の中に食品安全について 専門家がおり、「経営ラボ」にて啓蒙を行い、各会員が中小企業の指導に 当たっている。 【4ー2】 ユニバーサルデザインについて専門家が「経営ラボ」を通じて会員に啓蒙 を行い。会員は中小企業の指導に当たって啓蒙や指導を行っている。 【4ー3】 新たな商品開発については商品開発の専門家が指導を行っている 【4ー4】地域資源・特性の活用については会員の中に専門家がおり、それ ぞれが地域活性化や地域資源の発掘に取り組んでいる。 【4ー5】 DX化についても、ITコーディネーターやセキュリティの専門家がそれぞれ 「経営ラボ」を通じて会員のスキルをアップさせ、中小企業の指導に役立 たせている。	
		4ー2 ユニバーサルデザインの 導入と社会課題の 解決	・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題 の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	9 産業と資源効率の 改善をつくる 10 人や国との平等 をなくす 17 パートナーシップで 目標を達成しよう	実施中				
		4ー3 新たな技術・商品の開 発	・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 産業と資源効率の 改善をつくる 11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任	実施中				
		4ー4 地域資源・特性の活用	・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かし た商品・サービスの開発に取り組んでいる。	11 住み続けられる まちづくりを 14 海の豊かさも 守ろう 15 陸の豊かさも 守ろう	実施中				
		4ー5 DXの推進	・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	4 質の高い教育を みんなに 8 働きがいも 経済成長も 9 産業と資源効率の 改善をつくる	実施中				
		4ー6 多言語対応	・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応し ている。	1 貧困を なくす 4 質の高い教育を みんなに 10 人や国との平等 をなくす					

■SDGs達成に向けた取組シート

・各分類において1つ以上の「具体的な取組」をご記載ください。(※)
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。

★政令市SDGs登録証による記載省略可能な分類においても、できる限り具体的な取組を記載してください。

申請年月

2025年7月

事業者名

一般社団法人中小企業等支援専門家連絡協議会
(九州志士の会)



No	分類	項目タイトル	項目	対応する 主なSDGs	申請時点 の 実施状況	政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		（国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください）	実施経過（登録1年後に記載） 実施中の取組内容 （未実施の場合は今後の方針）
						北九州市	福岡市		
						未登録	未登録		
						記載省略可能項目			
5	環境・ ワンヘル ス	5ー1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	6 安全な水とトイレを世界中に 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任	実施中			【5ー1】 廃棄物の削減やリサイクルの推進については当協議会主催のセミナー後の懇親会では30-10運動やドギーバックを活用するなど食品残渣「0」を実施している。 また福岡県リサイクル総合研究事業化センターの会員として3R運動に取り組むほか、連携して中小企業の資源リサイクルに取り組んでいる。 【5ー2】 脱炭素等については、各会員が中小企業の指導に当たって、脱炭素化の重要性及び脱炭素の取組そのものを指導している。 【5ー3】 感染症対策についてはマスクの奨励や対面での衝立などで感染予防に努めている。 【5ー4】 プラスチック資源のゴミや食品ロス等については上記の通り取り組んでいる。また会長が主宰する一般社団法人中小企業診断士協会のサーキュラーエコノミー研究会では一昨年食品ロス問題についての調査報告書をまとめ、食品ロスの削減並びに食品リサイクルループの結成に取り組んでいる。 【5ー5】 農林水産物の地産地消については、会員の中に農業経営の専門やスーパーマーケットの専門家がそれぞれ連携して取組んでいる。 【5ー6】 生物多様性。緑化の推進について直接は行うことが出来ないが、森林資源や間伐材、放置竹林の問題については会員同士で勉強している 【5ー7】 環境に配慮した調達等については会員間でそれぞれ研究を行うほか個人個人が実施するようにしている。 【5ー8】 再生可能エネルギーの利用については直接行っていないが会員の中に実施している。	
		5ー2 脱炭素化の推進	・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。	7 気候変動に具体的な対策を 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を	実施予定				
		5ー3 感染症対策の推進	・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。	3 すべての人に健康と福祉を 6 安全な水とトイレを世界中に 8 働きがい 経済成長を	実施中				
		5ー4 プラスチックごみ・食品ロスの削減	・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。	2 気候変動に具体的な対策を 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさを 守ろう	実施中				
		5ー5 農林水産物の地産地消の推進	・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。	2 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさを 守ろう	実施中				
		5ー6 生物多様性・緑化の推進	・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。	11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを 守ろう 15 陸の豊かさを 守ろう	実施予定				
		5ー7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発	・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	9 産業と地域経済の循環 を活かす 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を	実施中				
		5ー8 再生可能エネルギーの利用	・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	7 気候変動に具体的な対策を 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に 具体的な対策を	実施予定				